

ルタバガ品種の使い分け

ルタバガ (Rutabaga) は低温冷涼な気候に適し、日照の少ない濃霧地域府県の高冷地および北海道東部、北部などの地帯において冬季貯蔵根菜として栽培利用されています。栽培は極めて容易であり、また比較的瘠薄な土壌でも良く生育し、移植栽培では1個7~10キロにも肥大するものがあるが、まさに適地適作の感がピッタリの作物です。

夏季高温の気候条件下では、根に白腐病が発生しやすく、そのため悪臭をともなった腐敗が圃場一面に広がり著しい減収を招くことが度々あります。この白腐病は土壌菌なので薬剤による防除が困難であり、間接的に輪作によって回避する以外に方法がありません。

また最近、根にコブのできる根瘤病の発生が各地で見られ、その被害により減収をきたしている例が多いようです。根瘤病はPCNB剤 (商品名ペンタゲン、コプトール等) により防除できますが、使用薬量が多くかなりの費用を要するため実際には殆んど用いられていません。

これらの病害に対して、ルタバガ品種間で若干抵抗性が異なりますから、地域により品種の使い分けが大切であり、またルタバガ品種は次のようにパープルトップ (紫色) 系とグリーントップ (緑色) 系とに大別されます。

ルタバガの品種特性と適地

品 種 名	葉 色	根 色	肉 色	病 害		根 部 収 量	適 地
				白腐病	根瘤病		
マゼスチック1号	緑	紫	黄	多	多	多	北海道東部、北部
ネムロルタバガ	濃緑	紫	白	やや少	多	中	同上
ウィルヘルムスパーガー (グリーントップ)	淡緑	緑	黄	少	やや少	中	寒冷地、高冷地

◎パープルトップ

○マゼスチック1号

濃霧地帯では最も生育旺盛で、根部肥大が著しく移植栽培にも適し高収量が得られます。ただし高温条件下では白腐病、根瘤病が発生するため道北および根釧地方に限定されましよう。根釧農試育成、北海道優良品種。

○ネムロルタバガ

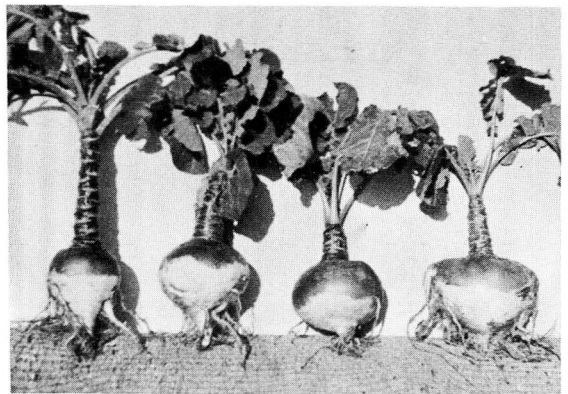
根部はやや小さいが白腐病に若干抵抗性があり、肉色白く、ヒゲ根の多い品種。昔から根室地方において自家採種されていた在来種で根色根形は一定していない。しかし根釧農試育成品種はパープルトップ系。実際栽培面積は少ない。

◎グリーントップ

○ウィルヘルムスパーガー

白腐病に抵抗性を示し、根瘤病の被害も比較的少

い (ただし輪作栽培は必要) ため、かなり広範囲に栽培されており、ふつうグリーントップと称されています。根部はやや小さいが、移植栽培にも適し栽培容易で高収量が得られます。



写真

左から マゼスチック1号 ネムロルタバガ
右端 ウィルヘルムスパーガー

観葉植物、鉢物の冬の管理は ガーデンケースにお任せ下さい。

部屋の温度がどんなに下ってもケース内は温帯です。
太陽光線がなくともケース内の太陽ランプで生育は順調です。
お部屋のアクセサリとしてもおすすめいたします



KE-101D 型

有効内容積	275リットル	¥28,600 (送料別)
加熱装置	完全防水型100V/120Wコードヒーター	
照明	植物育成用20W太陽ランプ2ヶ使用	
電源	100ボルト50~60サイクル	
消費電力	120W 但しランプ使用時160W	
寸法	高さ(脚共) 1,350ミリ 幅750ミリ	
重量	奥行450ミリ	
	30キログラム	

KE-101S 型

有効内容積	240リットル	¥21,600 (送料別)
加熱装置	完全防水型100V/120Wコードヒーター	
照明	植物育成用20W太陽ランプ2ヶ使用	
電源	100ボルト50~60サイクル	
消費電力	120W 但しランプ使用時160W	
寸法	高さ(脚共) 940ミリ×幅750ミリ	
重量	奥行450ミリ	
	23キログラム	



雪印種苗株式会社

本店	札幌市美園2条1丁目	電話	札幌代表	83-1161番	電略	サツポロヒガンシ・ユキタネ
支店	東京都台東区台東3丁目東慶ビル内	電話	東京代表	833-5511番	電略	タイトウ・ユキタネ
盛岡営業所	盛岡市青山2丁目	電話	盛岡代表	47-3452番	電略	モリオカ・ユキタネ
岡山営業所	岡山市巖井1482	電話	岡山	52-0395番	電略	オカヤマ・ユキタネ
上野幌育種場	札幌市厚別町上野幌815	電話	札幌	89-2803番		
草地酪農研究農場	千葉市長沼原町	電話	千葉	59-2826番		
藤の沢農場	札幌市藤野1区	電話	札幌	59-8527番		
江別工場	江別市1番町16の1	電話	江別	2-3047番		
釧路工場	釧路市鳥取南5丁目1-7	電話	釧路	23-6141番		
松戸工場	松戸市根本字大道下	電話	松戸	62-9155番	電略	クシロ・ユキタネ